

7 中学校 技術・家庭科 (家庭) 問題用紙

(9枚のうち1)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

I 家族・家庭生活について、あとの1～6に答えなさい。

1 次の文章はリプロダクティブ・ヘルス/ライツについて述べたものです。文章中の空欄 (A) に当てはまる語句は何ですか。書きなさい。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

2 乳幼児に関する次の文章を読んで、下の (1) ～ (3) に答えなさい。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

(1) 文章中の空欄 (A)・(B) に当てはまる語句はそれぞれ何ですか。書きなさい。

(2) 文章中の下線部について、次の ①・② に答えなさい。

① 乳汁から幼児食へ移行する過程を何といいますか。書きなさい。

② 乳児ボツリヌス症を引き起こすリスクがあるため、子供が1歳を過ぎるまでは与えないようにすべき食品は何ですか。書きなさい。

(3) 幼児期には3回の食事以外に間食 (おやつ) が必要であるとされています。それはなぜですか。幼児の消化器官の特徴を踏まえて理由を書きなさい。

3 次の遊びのうち、構成遊びに相当するものはどれですか。次の (ア) ～ (オ) から当てはまるものを全て選び、その記号を書きなさい。

(ア) ガラガラ (イ) 折り紙 (ウ) 積み木 (エ) ブランコ (オ) ままごと

4 次の文章は、高齢者を屋内で歩行介助する際のポイントの一部を示したものです。下のア～エのうち、文章中の空欄 (A)・(B) に当てはまる語句の組合せとして最も適切なものを選び、その記号を書きなさい。

- ・原則として、介助される人の (A) に立つ。
- ・介助される人が杖を持っている場合は杖を (B) 側を歩く。

ア (A) 斜め後ろ (B) 持っていない イ (A) 斜め後ろ (B) 持っている
ウ (A) 斜め前 (B) 持っていない エ (A) 斜め前 (B) 持っている

5 福祉について、次の (1)・(2) に答えなさい。

(1) 調整又は特別な設計を必要とすることなく、最大限可能な範囲で全ての人が使用することのできる製品、環境、計画及びサービスの設計を何といいますか。書きなさい。

(2) 次の文章は、右のマークについて述べたものです。文章中の空欄 (A) に当てはまる語句は何ですか。書きなさい。ただし、同じ記号には同じ語句が入ります。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

（9枚のうち2）

受験番号		氏名	
------	--	----	--

（答えは、全て解答用紙に記入すること。）

6 第3学年 家族・家庭生活 において、資料Ⅰのとおり題材名、題材の目標及び題材の評価規準を定め、資料Ⅱの生徒の状況を踏まえて、資料Ⅲのとおり指導と評価の計画を立てて、授業を行うこととします。題材の目標を達成させるため、資料Ⅲの第1時（本時）では、どのような学習の展開が考えられますか。資料Ⅰ～Ⅲを踏まえ、第1時（本時）の学習活動及び指導上の留意点を書きなさい。

資料Ⅰ

<p>題材名 幼児の生活と家族</p> <p>題材の目標</p> <p>(1) 幼児の発達と生活の特徴、子供が育つ環境としての家族の役割、幼児にとっての遊びの意義、幼児との関わり方について理解する。</p> <p>(2) 幼児との関わり方について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。</p> <p>(3) 家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、幼児の生活と家族について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとする。</p> <p>題材の評価規準</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="width: 33%;">知識・技能</th> <th style="width: 33%;">思考・判断・表現</th> <th style="width: 33%;">主体的に学習に取り組む態度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ 幼児の発達と生活の特徴が分かり、子供が育つ環境としての家族の役割について理解している。 ・ 幼児にとっての遊びの意義や幼児との関わり方について理解している。 </td> <td> <p>幼児との関わり方について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p> </td> <td> <p>家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、幼児の生活と家族について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。</p> </td> </tr> </tbody> </table>			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 幼児の発達と生活の特徴が分かり、子供が育つ環境としての家族の役割について理解している。 ・ 幼児にとっての遊びの意義や幼児との関わり方について理解している。 	<p>幼児との関わり方について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p>	<p>家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、幼児の生活と家族について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。</p>
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 幼児の発達と生活の特徴が分かり、子供が育つ環境としての家族の役割について理解している。 ・ 幼児にとっての遊びの意義や幼児との関わり方について理解している。 	<p>幼児との関わり方について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p>	<p>家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、幼児の生活と家族について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。</p>						

資料Ⅱ

生徒の状況	<p>第3学年（35人）</p> <p>生徒はこれまで、家庭科において「幼児の生活と家族」の内容については学習していない。生徒は、夏季休業中の課題として、子育て経験者に「幼児との関わり方で大切にしている（いた）こと」について、各自でインタビューを行い、レポートを作成している。作成したレポートは、資料Ⅲの第1時（本時）の授業に持参することになっている。生徒は近隣の保育施設（保育所）を訪問して実施する「幼児との触れ合い体験」（第7時）を楽しみにしている。</p>
-------	---

(9枚のうち3)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

資料Ⅲ

指導と評価の計画 (全9時間)

観点欄内 知:知識・技能 思:思考・判断・表現 態:主体的に学習に取り組む態度

時間	ねらい・学習活動	観点	評価規準 (評価方法)
1 (本時)	<p>触れ合い体験での幼児との関わり方</p> <p>【ねらい】 幼児との関わり方について問題を見いだして課題を設定することができる。</p>	思	・触れ合い体験での幼児との関わり方について問題を見だし、課題を設定している。(ワークシート)
2 3 4	<p>幼児の発達や生活と家族の役割</p> <p>【ねらい】 幼児の身体の発育や運動機能の発達の特徴、幼児の言語、認知、情緒、社会性の発達の特徴を理解することができる。</p> <p>・実物資料、チャイルドビジョン体験等から身体の発育や運動機能の特徴と幼児の安全について考え、発表する。</p> <p>・動画や資料を見て、幼児の言語、認知、情緒、社会性の発達の様子を年齢ごとに整理する。</p> <p>・幼児が生活習慣を身に付ける際の関わり方についてロールプレイングを行い、保育者の役割について、グループでまとめ、発表し合う。</p>	知 知 態	<p>・幼児の身体の発育や運動機能の発達の特徴、幼児の言語、認知、情緒、社会性の発達の特徴を理解している。(ワークシート)</p> <p>・保育者の役割について理解している。(ワークシート・行動観察)</p> <p>・触れ合い体験での幼児との関わり方についての課題の解決に主体的に取り組もうとしている。(ポートフォリオ)</p>
5	<p>幼児にとっての遊びの意義と幼児との関わり方</p> <p>【ねらい】 幼児にとっての遊びの意義と幼児との関わり方について理解することができる。</p> <p>・幼児期の遊びを思い出し、どのような発達を促すのかを考え、遊びの意義についてまとめる。</p> <p>・遊びの種類や年齢による遊びの違い、安全な遊び道具について理解する。</p> <p>・動画を見て、保育所で遊んでいる幼児の様子や、幼児に対する保育士の声掛けや関わり方を確認し、意見交換する。</p>	知	・幼児にとっての遊びの意義や幼児との関わり方について理解している。(ワークシート)
6 7	<p>幼児との触れ合いから学ぶ</p> <p>【ねらい】 幼児との関わり方を工夫することができる。</p> <p>・触れ合い体験で関わる幼児の年齢ごとにグループに分かれ、触れ合い体験の実践計画を立てる。</p> <p>・触れ合い体験において、保育者の幼児への関わり方を観察したり、幼児と遊んだりする。</p>	思 態	<p>・触れ合い体験での幼児との関わり方について考え、計画や幼児との関わり方を工夫している。(ワークシート)</p> <p>・触れ合い体験での幼児との関わり方についての課題の解決に主体的に取り組もうとしている。(ポートフォリオ)</p>
8 9	<p>幼児との触れ合い体験の振り返り</p> <p>【ねらい】 幼児との触れ合い体験を振り返り、実践を評価したり、改善したりすることができる。</p> <p>・幼児との触れ合い体験を振り返り、実践報告書に記入する。</p> <p>・幼児との理想的な関わり方について、遊び方や声のかけ方、遊びの環境づくりの視点で、うまくできたこと、困ったことをまとめ、どのように対応すればよかったのかを意見交換しながら考え、発表する。</p> <p>・これから、幼児とどのように関わっていききたいかをまとめ、発表する。</p>	思 態 思 態	<p>・触れ合い体験での幼児との関わり方について、実践を評価したり、改善したりしている。(実践報告書)</p> <p>・幼児との関わり方について、課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善しようとしている。(実践報告書・ポートフォリオ)</p> <p>・触れ合い体験での幼児との関わり方についての課題解決に向けた一連の活動について、考察したことを論理的に表現している。(実践報告書・発表)</p> <p>・よりよい生活の実現に向けて、幼児との関わり方について工夫し創造し、実践しようとしている。(ポートフォリオ)</p>

7 中学校 技術・家庭科 (家庭) 問題用紙

(9枚のうち4)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

2 衣食住の生活について、あとの1～10に答えなさい。

1 次の図Ⅰ～Ⅲ及び各図の下の文は、縫いしろのしまつが施された布の様子とそのしまつに関する説明です。図Ⅰ～Ⅲの縫いしろのしまつの名称はそれぞれ何ですか。書きなさい。

図Ⅰ

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

図Ⅱ

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

図Ⅲ

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

2 次の表は、布の厚さとミシン針とミシン糸の関係について示したものです。下の(1)～(3)に答えなさい。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

(1) 次の文章は、ミシン針とミシン糸の太さについて述べたものです。文章中の空欄(A)・(B)に当てはまる語句をそれぞれ書きなさい。

ミシン針の太さは番号数が大きくなるほど(A)なる。糸の太さは番号数が大きくなるほど(B)なる。

(2) 表中のア～ウのうち、綿のブロードで日常着を作る場合のミシン針とミシン糸の最も適切な組合せを選び、その記号を書きなさい。

(3) ミシンで布を縫った際に次の図Ⅰのような縫い目になり、糸調子が合っていませんでした。図Ⅱのような正しい糸調子とするためには、上糸の調子をどのようにすればよいですか。簡潔に書きなさい。

図Ⅰ

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

図Ⅱ

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

7 中学校 技術・家庭科（家庭） 問題用紙

(9枚のうち5)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

3 次の資料Ⅰ～Ⅲは、購入した成人男子の背広に付いている表示を示したものです。下の(1)～(3)に答えなさい。

資料Ⅰ

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

資料Ⅱ

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

資料Ⅲ

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

- 資料Ⅰ中の「A」は体型を示す記号です。どのような体型を表していますか。資料Ⅰ中の語句を用いて書きなさい。
- 資料Ⅱは、国際規格に整合した、平成28年12月1日以降の新しい洗濯表示(取扱表示)の記号で示されたものです。資料中の空欄アには、底面温度150℃を限度としてアイロン仕上げができることを示す記号が入ります。どのような記号ですか。解答用紙に示す図を完成させなさい。
- 資料Ⅲにも示されている合成繊維の1つであるポリエステルに関して、次の図Ⅰはポリエステルの繊維を拡大した画像、図Ⅱはポリエステルの繊維に中空、多孔の加工をして改良をしたものを拡大した画像です。ポリエステルの繊維を図Ⅱのように改良することにより、どのような性能が向上しますか。簡潔に書きなさい。

図Ⅰ

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

図Ⅱ

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

4 日本の食文化について、あとの(1)・(2)に答えなさい。

(1) 米について、次の①～③に答えなさい。

- ① 右の図は、もみ米(もみ、収穫したままの米)の構造を模式的に示したものです。もみ米を玄米にする場合、どの部分を除きますか。図中の語句を用いて書きなさい。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

- ② 次の表は、米の名前とそれぞれに含まれる可食部100g当たりのビタミンB₁、食物繊維の量を示しており、表中のア～ウには、玄米、精白米、胚芽精米のいずれかが当てはまります。表中のア～ウのうち、胚芽精米に当てはまるものを選び、その記号を書きなさい。

米の名前	ビタミンB ₁	食物繊維
ア	0.08 mg	0.5 g
イ	0.23 mg	1.3 g
ウ	0.41 mg	3.0 g

(日本食品標準成分表2022年版(八訂)により作成。)

- ③ もち米を洗いに漬けたのち水切りし、水を加えながら磨砕し、水にさらし、乾燥させたものを何といいますか。書きなさい。

7 中学校 技術・家庭科 (家庭) 問題用紙

(9枚のうち6)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

(2) 次の(A)～(C)は正月料理(おせち料理)の料理名です。(A)～(C)にはそれぞれどのような願いが込められているといわれていますか。下のア～カのうち、料理名とそれに込められている願いの組合せとして最も適切なものを選び、その記号を書きなさい。

(A) えびのつや焼き	(B) かずのこ	(C) 田づくり
-------------	----------	----------

- | | | | |
|---|----------|----------|----------|
| ア | (A) 長寿 | (B) 五穀豊穡 | (C) 子孫繁栄 |
| イ | (A) 長寿 | (B) 子孫繁栄 | (C) 五穀豊穡 |
| ウ | (A) 五穀豊穡 | (B) 長寿 | (C) 子孫繁栄 |
| エ | (A) 五穀豊穡 | (B) 子孫繁栄 | (C) 長寿 |
| オ | (A) 子孫繁栄 | (B) 長寿 | (C) 五穀豊穡 |
| カ | (A) 子孫繁栄 | (B) 五穀豊穡 | (C) 長寿 |

5 次の文章を読んで、下の(1)・(2)に答えなさい。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

- (1) 文章中の下線部①について、食物アレルギーによって血圧の低下や意識障害などを引き起こし、場合によっては生命を脅かす危険な状態になることがあります。この生命を脅かす危険な状態を何といいますか。カタカナで書きなさい。
- (2) 文章中の下線部②について、令和5年3月に食品表示基準が改正され、特定原材料が7品目から8品目になりました。特定原材料8品目には何が該当しますか。8品目全て書きなさい。

6 50分の授業において、資料Ⅰの目的を達成させるために、資料Ⅱに示す材料と調理器具を用いて実験を行うこととします。どのような実験方法が考えられますか。実験方法の手順を時系列に書きなさい。ただし、手順を考えるに当たっては、資料Ⅲに示す条件を踏まえることとします。

資料Ⅰ

目的	砂糖や油の添加や卵白の温度が、卵白の起泡性と泡の安定に与える影響を知る。
----	--------------------------------------

資料Ⅱ

材料・調理器具	(材料) 卵白4個分、油2g、砂糖10g (調理器具) ボウル(中)4個、ボウル(大)1個、電動泡立て器4個、ビーカー4個、タイマー、調理用温度計、ゴムべら4個、片手鍋
---------	---

資料Ⅲ

条件	①実験は4人1組で行い、使用教室は調理室とし、調理室内のコンロ及び水を使用することとします。 ②材料の卵白の鮮度は全て同じとし、各ボウル(中)には既に材料の卵白が同量入っていることとします。 ③電動泡立て器で攪拌するための力及び速度は全て同じとします。 ④使用する材料は資料Ⅱに挙げているもののみとします。 ⑤使用する調理器具は全て清潔な状態であり、形状、大きさ、材質は全て同じものを使用することとします。 ⑥使用するボウル、電動泡立て器、ビーカーはそれぞれ1回限り使用することとします。 ⑦使用する材料の油2g・砂糖10gは、合わせて使わず、1度の使用で全量を使用することとします。
----	--

7 中学校 技術・家庭科 (家庭) 問題用紙

(9枚のうち7)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

7 次のグラフは、日本の家庭系食品ロス量の推移を示したものであり、下の文章は「食品ロスの削減の推進に関する法律」の前文の一部です。下の(1)～(4)に答えなさい。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

(環境省ホームページにより作成。)

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

- (1) グラフから、家庭系食品ロス量の推移についてどのような傾向が読み取れますか。簡潔に書きなさい。
- (2) 文章中の空欄(A)に当てはまる語句は何ですか。書きなさい。ただし、同じ記号には同じ語句が入ります。
- (3) 文章中の下線部に関わって、包装の印字ミスや賞味期限が近いなど、食品の品質には問題ないが、通常の販売が困難な食品・食材を、NPO等が食品メーカーから引き取って、福祉施設等へ無償提供するボランティア活動を何といいますか。書きなさい。
- (4) 食品の購入において、家庭からの食品ロスを減らすための工夫としてどのような行動が考えられますか。1つ書きなさい。

7 中学校 技術・家庭科（家庭） 問題用紙

(9枚のうち8)

受験番号		氏 名	
------	--	-----	--

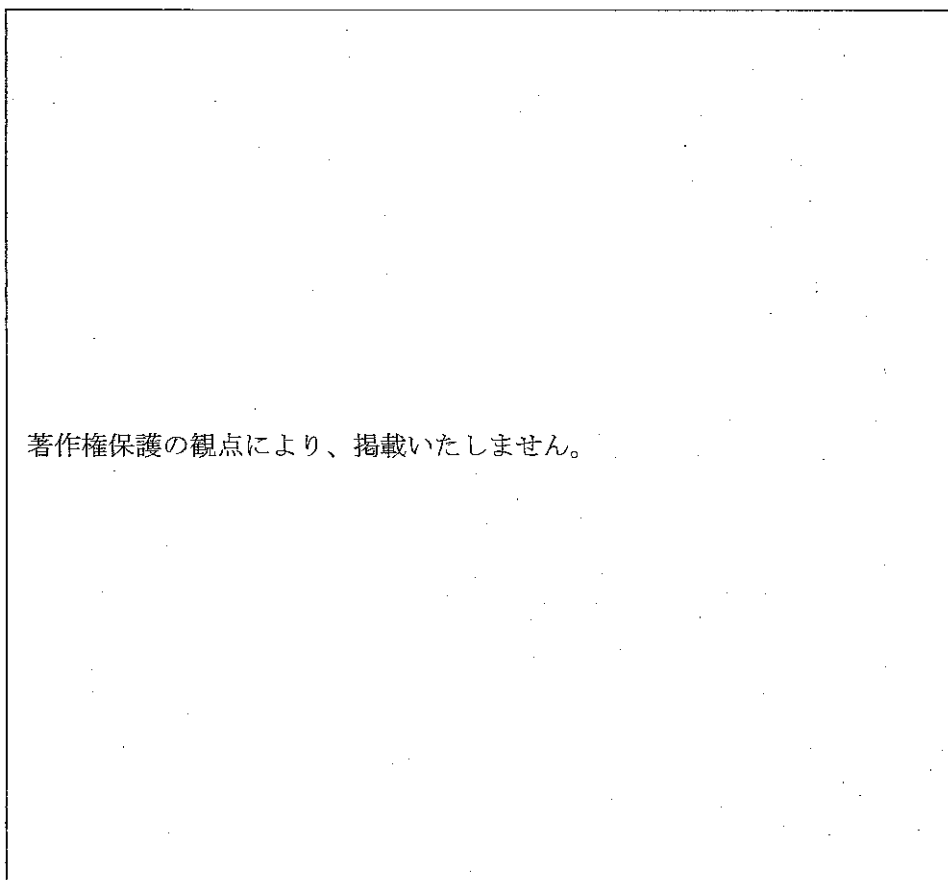
(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

8 私生活の空間とは別に共用空間があり、生活の一部を居住者が協力して営む形態の住宅のことを何といいますか。書きなさい。

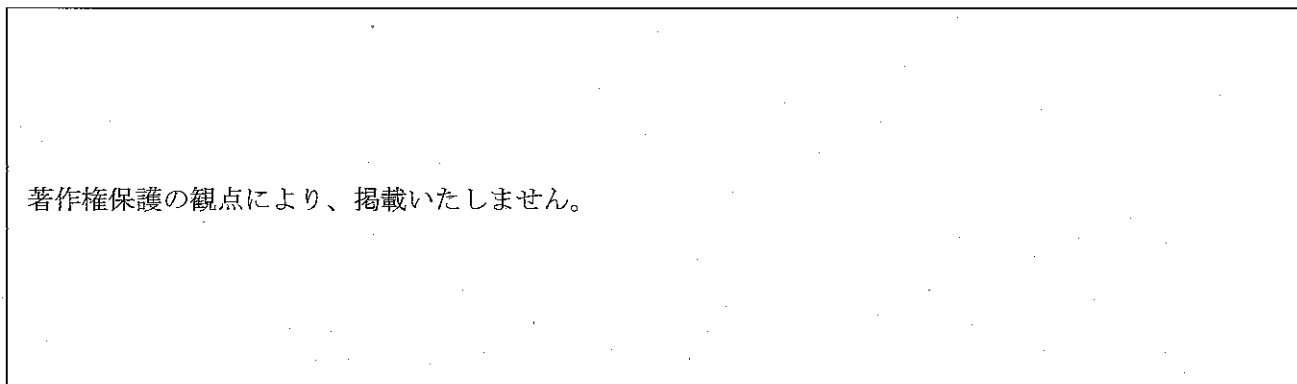
9 トラッキング現象とはどのような現象ですか。その原因を含めて簡潔に書きなさい。

10 日本の住宅について、次の(1)～(3)に答えなさい。

(1) 次の図は、床の間のある和室を示したものです。図中の①～③が示す部分の名称はそれぞれ何ですか。漢字で書きなさい。



(2) 次の図は、京都の町屋の間取りを示したものです。採光や換気のために、この間取りにはどのような工夫がされていますか。簡潔に書きなさい。



(3) 全国的な人口減少に伴い、近年空き家問題が顕在化しています。近隣に空き家が増えることによって生じる生活環境の問題は何ですか。1つ書きなさい。

*（9枚のうち9）

受験番号		氏 名	
------	--	-----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

3 消費生活・環境について、次の1・2に答えなさい。

1 次の文章は、特定商取引に関する法律の一部です。下の(1)・(2)に答えなさい。

第四十八条 役務提供事業者又は販売業者が特定継続的役務提供等契約を締結した場合におけるその特定継続的役務提供受領者等は、第四十二条第二項又は第三項の書面を受領した日から起算して(A)日を経過したとき(特定継続的役務提供受領者等が、役務提供事業者若しくは販売業者が第四十四条第一項の規定に違反してこの項の規定による特定継続的役務提供等契約の解除に関する事項につき不実のことを告げる行為をしたことにより当該告げられた内容が事実であるとの誤認をし、又は役務提供事業者若しくは販売業者が同条第三項の規定に違反して威迫したことにより困惑し、これらによつて当該期間を経過するまでにこの項の規定による特定継続的役務提供等契約の解除を行わなかつた場合には、当該特定継続的役務提供受領者等が、当該役務提供事業者又は当該販売業者が主務省令で定めるところによりこの項の規定による当該特定継続的役務提供等契約の解除を行うことができる旨を記載して交付した書面を受領した日から起算して(A)日を経過したとき)を除き、書面又は(B)によりその特定継続的役務提供等契約の解除を行うことができる。

(1) 文章中の空欄(A)に当てはまる数字は何ですか。書きなさい。ただし、同じ記号には、同じ数字が入ります。

(2) 文章中の空欄(B)に当てはまる語句は何ですか。書きなさい。

2 次の文章は、消費者教育を総合的かつ一体的に推進し、もつて国民の消費生活の安定及び向上に寄与することを目的として平成24年に施行された法律の一部です。下の(1)・(2)に答えなさい。

第二条

2 この法律において「(A)」とは、消費者が、個々の消費者の特性及び消費生活の多様性を相互に尊重しつつ、自らの消費生活に関する行動が現在及び将来の世代にわたって内外の社会経済情勢及び地球環境に影響を及ぼし得るものであることを自覚して、公正かつ持続可能な社会の形成に積極的に参画する社会をいう。

(1) この法律の名称は何ですか。書きなさい。

(2) 文章中の空欄(A)に当てはまる語句を書きなさい。

4 平成29年3月告示の中学校学習指導要領 技術・家庭(家庭分野)について、次の1・2に答えなさい。

1 次の文章は、各分野の目標及び内容〔家庭分野〕内容B(5)生活を豊かにするための布を用いた製作の指導事項を示したものです。下線部について、持続可能な社会の構築の視点から、製作を工夫することができるようにするためには、布を用いた物の製作において、どのような活動が考えられますか。簡潔に書きなさい。

ア 製作する物に適した材料や縫い方について理解し、用具を安全に取扱い、製作が適切にできること。

イ 資源や環境に配慮し、生活を豊かにするために布を用いた物の製作計画を考え、製作を工夫すること。

2 指導計画の作成と内容の取扱い 1(5)には「障害のある生徒などについては、学習活動を行う場合に生じる困難さに応じた指導内容や指導方法の工夫を計画的、組織的に行うこと。」と示されています。調理や製作等の実習を行う際に学習活動の見通しをもつことが難しい生徒がいる場合、どのような指導の工夫が考えられますか。書きなさい。

7

中学校 技術・家庭科 (家庭) 解答用紙

(5枚のうち1)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号		解答欄		
1	1			
	(1)	A		
		B		
	2	①		
		②		
	(3)			
	3			
	4			
	5	(1)		
		(2)		

7

中学校 技術・家庭科（家庭） 解答用紙

(5枚のうち2)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号		解答欄	
		学習活動	指導上の留意点
1	6		

7 中学校 技術・家庭科 (家庭) 解答用紙

(5枚のうち3)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号		解答欄		
2	1	☒ I		
		☒ II		
		☒ III		
	2	(1)	A	
			B	
		(2)		
	(3)			
	3	(1)		
		(2)	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;"> 著作権保護の観点により、掲載いたしません。 </div>	
		(3)		
	4	(1)	①	
			②	
③				
(2)				

7

中学校 技術・家庭科 (家庭) 解答用紙

(5枚のうち4)

受験番号		氏 名	
------	--	-----	--

問題番号		解答欄
2	5	(1)
		(2)
	6	
	7	(1)
		(2)
		(3)
		(4)

7

中学校 技術・家庭科 (家庭) 解答用紙

(5枚のうち5)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号		解答欄		
2	8			
	9			
	10	(1)	①	
			②	
			③	
	10	(2)		
		(3)		
	3	1	(1)	
			(2)	
		2	(1)	
(2)				
4	1			
	2			